

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 8 / 15

心豊かな 人と緑の “きずな” のまち 山科

山科区役所ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室  
〒607-8511 山科区榊辻池尻町14-2  
電話592-3050 FAX502-1639  
京都市印刷物第251163号

## 【目次】

○山科区エコアクションNo.1宣言2013環境イベント 「みんなで楽しむエコライフ」 .....	3
○山科ならではの地域の活動や事業を募集します 「山科“きずな”支援事業」第2次募集を実施中 .....	5
○熱中症に気をつけましょう！ .....	6
○京都市の福祉医療制度のお知らせ .....	6
○「こころの健康を考えるサポートボランティア入門講座」の開催 .....	8
○区役所玄関を飾る「七夕の笹飾り」 .....	8
○おこしやす“やましな”協議会総会が開催されました .....	9
○東部文化会館アウトリーチ事業 もっと身近に、もっと気軽に文化や芸術をお楽しみください .....	9
○ふれあい“やましな”2013区民まつり フリーマーケット休止のお知らせ .....	10
○「「やましなならではの」の食（やましなY級グルメ）を大募集！」 「山科産旬の野菜」 .....	10
○情報掲示板 「申請・手続き」「相談」「イベント・講座」「募集」「案内」 .....	10
○生活安全スポットニュース オートバイ盗被害が増えています！／自転車安全に、楽しく！ .....	15
○ふるさと納税「だいすきっ！京都。寄付金」 皆さんの思いを、ぜひ山科区へ！ .....	16
○山科健康づくりサポーター（共汗型まちづくり支援事業） “キャットハンズ”と歩く健康ウォーキング .....	16
○平成25年度山科“きずな”支援事業 新規事業一覧 .....	17

## ○山科区の推計人口

総人口／135,294人

男性／64,308人

女性／70,986人

世帯数／58,752世帯

平成25年7月1日現在  
(推計人口)

交通事故／438件(-4)

死者／5人(+3)

負傷者／512人(-39)

火災／11件(+3)

救急／3,696件(+153)

平成25年7月15日現在

※交通事故(概数)は、醍醐を含む

※( )内は昨年同月比

## 山科区エコアクションNo.1宣言2013環境イベント



京都市認定  
エコイベント

### ○「みんなで楽しむエコライフ」

●日時／平成25年9月14日(土)午前10時～午後3時(正午～午後1時は休憩)

●場所／東部文化会館(栂辻西浦町)地下鉄東西線栂辻駅から徒歩7分

※小さなお子さんは、保護者の方と一緒にお願いします。

※駐車場はございませんので、地下鉄等の公共交通機関でのご来場をお願いします。(混雑具合により入場制限する場合があります)

区では、市内で最も環境に配慮した行政区を目指すため、平成20年度から、「山科区エコアクションNo.1宣言」事業を始めました。この取組は、環境について考え、個人ができることから行動する“エコアクション”を起こし、地球環境に優しいまちをつくるため、山科区自治連合会連絡協議会と市民ぐるみ運動山科区推進本部により実施されるものです。

環境を考える機会として、ぜひ皆様ご参加ください。

※このイベントは京都市ごみ減量推進会議「市民等からの提案によるごみ減量モデル事業助成金」を受けて実施します。

## ○おもちゃをリユース

### かえっこバザール

●時間／午前10時30分～（受付：午後2時30分まで）

いらなくなったおもちゃを交換するお金のいらぬバザールです。



## ○楽しみながらエコを学ぼう

### エコクイズ

### エコゲーム

### 環境啓発ブース

## ○食から考えるエコ

### 地産地消のススメ！ 山科の農産物の魅力を知ろう

『地元の旬野菜は、おいしくて、環境にもやさしい！』

●展示パネル「フードマイレージ」、「旬野菜」、「地産地消」の紹介

●地元野菜の販売／午前10時～、午後1時～

（売切れの際は、ご容赦ください）



### 映画上映『北極のナヌー』

（アメリカ 日本語ナレーション 90分）

いまだかつてない温かな北極で、想像を絶する苦難を乗り越え、懸命に生き抜こうとする白くまナヌーの姿を通して、私たちに地球環境を守ることの大切さを伝えます。

●時間／午後1時～3時（開場は午後0時30分）

※当日午前10時から整理券配布。先着350名様。

※小学生以下の方は保護者同伴でお越しください。



北極のナヌー (C)2007COTN Productions, Inc.

## ○「みんなのエコアクション！山科」アイデアを募集

地球温暖化対策や2R（ごみの発生抑制、再使用）に関する、ご家庭、地域、会社等での個性的な取組や工夫のアイデアを募集します。

- 応募期間／平成25年8月15日（木）～12月6日（金）
- 応募用紙／区まちづくり推進担当で配布します。また、9月14日の環境イベントにおいても会場で配布します。
- 問合せ先／市民ぐるみ運動山科区推進本部事務局:区まちづくり推進担当（電話592-3088）

## ○山科ならではの地域の活動や事業を募集します

### 「山科“きずな”支援事業」第2次募集を実施中

区では、区民の皆様の主体的なまちづくりをしっかりと支援していくため、団体、大学等が自発的、自主的に企画、運営される事業に対し、経費の一部を補助する「山科“きずな”支援事業」を昨年度から実施しています。

今年度は第1次募集で32件の対象事業を決定し、支援を行っているところです。

この度、更に多くの事業を支援するため、第2次募集を行っておりますので、たくさんのご応募をお待ちしています。

- 応募期間／9月11日（水）まで ※必着
- 対象事業／区基本計画の実現に向けて、平成25年度中に団体、大学等が山科区内で実施する事業
- 応募方法／区役所等で配布の「山科“きずな”支援事業」交付申請書（区役所HPからも入手可）に必要事項を記入し、〒607-8511（住所不要）山科区役所地域力推進室総務・防災担当に提出または郵送してください。
- スケジュール
  - ・担当職員とまちづくりアドバイザーによる事前相談会（要予約）  
8月26日（月）・29日（木）及び9月3日（火）・9日（月）の午後1時から午後4時まで
  - ・交付事業決定及び応募団体への審査結果通知 9月末～10月上旬
  - ・交付事業認定式及び事務説明会 10月上旬
- 問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

支援メニュー	支援の対象	補助内容
地域団体等への支援事業	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業のうち、総事業費が10万円を超えるもの	【補助限度額】1事業 30万円
		【交付率】1年目3/4以内、2年目以降1/2以内
	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業のうち、総事業費が10万円以下のもの	【補助期間】1年(3年まで延長可)
		【補助限度額】1事業 10万円
大学への支援事業	市内の大学と区民との共汗・協働による事業や交流事業など	【交付率】1年目3/4以内、2年目以降1/2以内
		【補助期間】1年(3年まで延長可)
		【補助限度額】1事業 30万円
		【交付率】10/10以内
		【補助期間】1年(3年まで延長可)

## ○熱中症に気をつけましょう！

熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

## ○京都市の福祉医療制度のお知らせ

京都市では、市内にお住まいで健康保険に加入している方を対象に福祉医療制度を実施しています。「福祉医療制度」とは、健康保険の自己負担額の一部または全部を市が助成することにより、受給者の方の保健の向上と福祉の増進を図るための制度です。

福祉医療制度の適用を受けるには申請が必要です。申請には保険証、印かんをお持ちください。制度により身体障害者手帳、戸籍謄本等が必要となります。

※入院時の食事代及び居住費等は支給の対象となりません。

制度名	対象となる方	支給内容	一部負担金
老人医療 (申請月の初日から)	65歳以上70歳未満で、次の①または②の方(所得制限あり) ①所得税が課税されていない世帯(一部例外あり) ②所得が基準額以下で、(ア)～(ウ)のいずれかに該当する方 (ア)寝たきり(イ)一人暮らし (ウ)同居者が親族のみで、全員が60歳以上、18歳未満または一定の障害がある方の世帯	健康保険の自己負担額から一部負担金を差し引いた額	後期高齢者医療の一部負担金相当額(1割または3割負担、ただし自己負担限度額あり)。
平成25年8月から父子家庭も対象になりました! ひとり親家庭等医療 (申請日から)	次のいずれかに該当する方(所得制限あり) ①生計を一にする父または母のない18歳到達後最初の3月31日までにある児童 ②①の児童と生計を一にする父または母 ③両親のいない児童と、その児童を扶養する20歳未満の方など	健康保険の自己負担額	
○重度心身障害者医療 (申請月の初日から) ○重度障害老人健康管理費 (申請月の翌月から)	次のいずれかに該当する方(所得制限あり) ①1級または2級の身体障害者手帳を持っている方②知能指数(IQ)が35以下である方③3級の身体障害者手帳を持ち、知能指数(IQ)が50以下である方④3歳未満の方で障害の程度が①～③と同程度の方*重度障害老人健康管理費は、後期高齢者医療制度の資格がある方が対象です。	○重度心身障害者医療は、健康保険の自己負担額 ○重度障害老人健康管理費は、後期高齢者医療の一部負担金相当額	

お問合せ先	
老人医療、ひとり親家庭等医療、重度心身障害者医療	区福祉介護課福祉医療担当 (電話592-3218)
重度障害老人健康管理費	区保険年金課保険給付・年金担当 (電話592-3109)

## ○「こころの健康を考えるサポートボランティア入門講座」の開催

こころに病のある人が安心して地域で暮らすためには、周りのちょっとしたお手伝いが必要です。こころの病についての理解を深めるとともに、サポートすることを目的として開催します。



●日時・内容／【講義】9月13日（金）午後2時～午後4時

「こころの病って何ですか？」 講師:並河東明氏

【実習】9月17日（火）～10月10日（木）

「実際に交流してみよう」 期間内にて施設実習

【ふりかえり】10月11日（金）午後2時～午後4時

「さあ、始めよう、ボランティア！」

実習のふりかえり、活動先の紹介等

●会場／山科総合福祉会館

●対象／こころの病のある人へのボランティア活動に関心ある方

●定員／20名 ●参加費／無料

●申込方法／下記問合せ先まで電話、FAX、E-mailで。

申込締切日は9月9日（月）。

●問合せ先／山科区社会福祉協議会（電話593-1294、FAX594-0294、  
E-mail:fukusi08@mediawars.ne.jp）

## ○区役所玄関を飾る「七夕の笹飾り」



七夕の頃になると、いつも、区役所の玄関で静かに揺れている笹飾り。



区役所を訪れる市民の皆さんを涼やかに迎えしてくれます。実はこれ、洛東幼稚園と西念寺保育園（写真）から、毎年いただいているものです。

園児さんが心を込めて作った色とりどりの短冊やお飾りに、来庁者のお顔も思わずほころびます。短冊に込めた皆さんの願いがかないますように。



## ○おこしやす “やましな” 協議会総会が開催されました

6月21日（金）、おこしやす “やましな” 協議会の総会が開催されました。同協議会は、山科の観光振興を目的として平成18年に結成され、イベントの企画のほか、区内の史跡の観光案内板や観光マップの作成などさまざまな活動を行っています。

この度の総会では、平成24年度の決算報告や平成25年度の事業計画などについて話し合わせ、引き続き秋のイベントの実施、山科の魅力を広くPRするためのキャラバン隊の派遣などを行うことなどが決定されました。



●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

## 東部文化会館アウトリーチ事業

### ○もっと身近に、もっと気軽に文化や芸術をお楽しみください

教育施設、福祉施設、医療施設、商業施設、商店街等、皆様方の身近な場でコンサートやダンスイベントなどをお考えの方、東部文化会館までお問合せください。

東部文化会館が出演者についてコーディネートいたします。

●問合せ先／東部文化会館（電話502-1012、URL:<http://www.kyoto-ongeibun.jp/toubu/>）

#### アウトリーチ団体による演奏から



Sweet&Bitter



アンサンブルSoup

## ふれあい“やましな”2013区民まつり

### ○フリーマーケット休止のお知らせ

山科中央公園の一部が平成29年3月末まで下水道工事関連施設として利用され、会場の使用範囲が縮小しますので、実施することができません。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ふれあい“やましな”2013区民まつりは、例年どおり11月23日（土・祝）に実施予定ですので、みなさんふるってご来場ください。

●問合せ先／ふれあい“やましな”実行委員会事務局：区まちづくり推進担当（電話592-3088）

### ○「やましなならではの食（やましなY級グルメ）を大募集！

「やましなならではの食＝やましなY級グルメを創設するため、やましなならではの食のレシピを募集しています！詳細は、区ホームページまたは下記問合せ先まで。

### ○「山科産旬の野菜」

山科なす、山科とうがらしなど山科産の野菜が旬を迎えています。

皆さん、旬野菜を使って料理を作られてはいかがですか。



●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

## 情報掲示板

京都市市政情報総合案内コールセンター

### ○「京都いつでもコール」

年中無休 午前8時～午後9時

電話661-3755 FAX661-5855

電子メール（次のホームページから送信できます）

パソコン<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

## 申請・手続き

9月2日（月）は、市・府民税第2期分の納期限です。

○納期限を過ぎると、延滞金がかかります。ただし、算出された延滞金額が1,000円未満の場合はかかりません。

○市税の納付には、便利で確実な口座振替をご利用ください。

問合せ先 課税内容/区市民税課市民税担当（電話592-3113）、納付相談/区納税課（電話592-3310）、口座振替/市納税推進課（電話213-5466）

### ■長期優良住宅に係る固定資産税の減額制度について

長期優良住宅の普及の促進に関する法律に規定する認定長期優良住宅で、平成26年3月31日までに一定の要件（床面積要件等）を満たし新築された場合、新たに課税される年度から5年度分（3階建以上の耐火建築物または準耐火建築物は7年度分）の固定資産税について、床面積120㎡までに相当する部分の税額が2分の1減額されます。減額を受けるには、新築された年の翌年の1月31日までに必要書類とともに申告が必要となりますので、ご相談ください。

問合せ先 区固定資産税課（電話592-3165）

### ■各種手当の現況届・所得状況届の提出をお忘れなく

8月は手当を受けるための届出をしていただく月です。次の手当を受けておられる方は、現況届を提出してください。提出をお忘れになると、8月分以降の手当を受けることができなくなりますのでご注意ください。

○8月30日（金）までに提出を

・児童扶養手当

○9月10日（火）までに提出を

・特別児童扶養手当・特別障害者手当

・障害児福祉手当・経過的福祉手当

・外国籍市民重度障害者特別給付金

問合せ先 区支援課（児童扶養手当のみ支援第一担当（電話592-3247）、その他支援第二担当（電話592-3243）

## ■国民健康保険、後期高齢者医療制度からのお知らせ

○入院や高額な外来受診により高額療養費が見込まれる方は、事前に「限度額適用認定証」等を申請していただけます。

入院や高額な外来受診の予定があり、高額な自己負担金が見込まれる場合、事前に区保険年金課へご相談ください。「限度額適用認定証」等を申請により交付しますので、医療機関に提示してください。

ア 医療費の支払いが世帯の自己負担限度額までで済みます

イ 入院時の食事代が減額されます（市民税非課税世帯の方に限ります）

※前記アまたはイの適用を受けるためには、「認定証」が必要になりますので、保険証と印かんを持って、区保険年金課に申請のうえ、交付を受けてください。

※国民健康保険にご加入の70歳未満の方で、保険料を滞納している場合、前記アが適用されないことがあります。

※国民健康保険にご加入の70歳～74歳の方、後期高齢者医療にご加入の方で市民税課税世帯の方については、お手持ちの高齢受給者証または後期高齢者医療被保険者証を医療機関に提示していただくと、医療費の支払いが世帯の自己負担限度額までで済みます。(区役所での申請は不要です)

問合せ先 区保険年金課保険給付・年金担当（電話592-3109）

## 相談

### ■無料法律相談

日時 毎週水曜日（閉庁日を除く）13:15～15:45（受付終了15:15）。場所 区第2会議室。定員 15名。申込方法 当日8:30から整理券配布。先着順。  
問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

### ■無料行政相談

日時 9月12日（木）13:30～16:00。場所 区第2会議室。問合せ先 区まちづくり推進担当（電話592-3088）

### ■行政書士による市民困りごと無料相談

日時 9月17日（火）14:00～16:00。場所 区第2会議室。  
問合せ先 京都府行政書士会第6支部事務局（電話583-3230）

## イベント・講座

### ■山科図書館（電話581-0503）

※開館時間/10:00～19:30（土・日・祝は～17:00）。休館日/火曜日（祝日の場合翌平日）と第2・4水曜日。

#### ○お楽しみ会

日時 8月24日（土）11:00～。紙芝居

#### ○よんでよんで赤ちゃんの会

日時 9月2日（月）11:00～。あかちゃん絵本の読み聞かせ

#### ○テーマ図書の展示と貸し出し

9月 一般書「旅」/えほん「おじいさん・おばあさん」

#### ○絵の展示（幼児コーナー）

8、9月は寺西幼稚園児の作品を展示

### ■移動図書館「こじか号」巡回

（電話801-4196）

8月26日（月）

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前

11:10～11:40 場所 山階南小

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小

8月28日（水）

10:00～10:40 場所 大塚小 11:00～11:40 場所 大宅小

### ■子育て支援事業

#### ひよこグループ

#### ①「木のおもちゃで遊ぼう」

日時 8月26日（月）14:00～。

#### ②「びよっこ運動会」

日時 9月18日（水）14:00～。

①・②とも場所 アヴェ・マリア幼稚園（御陵中筋町3）。対象 1歳5カ月からの未就園児。費用 200円（おやつ・お茶付）。必ず申込が必要。

問合せ先 アヴェ・マリア幼稚園（電話592-6404）

## 募集

### ■山科中央老人福祉センター（電話501-0242、FAX501-0340）

①元氣もりもり講座「元氣ワクワク教室セルフマッサージとツボ刺激」  
日時 9月6日（金）13:30～15:00。対象 市内在住の60歳以上。申込方法  
8月17日（土）～8月30日（金）。

②「初めての将棋教室」「初めての囲碁教室」受講生募集

受講期間＝「初めての将棋教室」10月～26年3月末まで。日時 「初めての  
の囲碁教室」10月～12月末まで。「初めての将棋教室」第1～第4火曜日  
10:00～11:30。「初めての囲碁教室」第1～第4木曜日10:00～11:30。  
対象 将棋・囲碁の初心者で市内在住の60歳以上の方。申込方法 9月  
2日（月）～30日（月）。

※①・②とも来所またはFAXにて申込。定員を超える場合は抽選。

場所 同センター。

## 案内

### ■献血

日時 8月28日(水)10:00～11:30と12:30～16:00。場所 大塚自治会館。

日時 9月12日（木）10:00～11:30と12:30～16:00。場所 グルメシ  
ティヒカリ屋駐車場。

問合せ先 区健康づくり推進課管理担当（電話592-3474）

### ○交通安全スポットニュース

オートバイ盗被害が増えています！

#### ◎オートバイ盗の被害状況

○山科署では、5月末現在で106件のオートバイ盗の被害届を受けています。

○前年の同時期と比べ、23.3%増え、増加傾向にあります。

○そのうち、36.8%がエンジンキーを付けっぱなしでの被害でした。

#### ◎防犯のポイント

◆オートバイを止める際は、短い時間でも必ずエンジンキーを抜きましょう。

◆U字ロックを併用すると効果的です。

◆自宅敷地内でもエンジンキーは抜いておきましょう。

### 自転車 安全に、楽しく！

幼児から高齢者まで誰もが手軽に利用できる自転車ですが、そのマナーの悪さが問題となっています。自転車の交通ルールを正しく理解し、日頃から安全に乗っていますか？

#### ◎自転車安全利用五則

①自転車は、車道が原則、歩道は例外 ②車道は左側を通行

③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

④安全ルールを守る ○飲酒運転・二人乗り・並進の禁止

○交差点での信号遵守と一時停止・安全確認 ○夜間はライトを点灯

⑤子どもはヘルメットを着用

◎交通事故につながる危険な乗り方を見直し、安全運転に心がけましょう！

○自転車に乗る前には点検を！

ブレーキが故障していたり、反射器などが無い自転車に乗ってはいけません。整備不良による事故を起こさないためにも乗車前点検を実施しましょう。

○防衛運転を！

曲がり角を通るときは、車が来ないだろうではなく、車が来るかもしれないと考え、速度を落としたり、停止するなど危険を予測した運転で交通事故を未然に防ぎましょう。

●問合せ先／山科警察署（電話575-0110）

### ふるさと納税「だいすきっ！京都。寄付金」

○皆さんの思いを、ぜひ山科区へ！

山科区では、寄付金を区民の皆さまとの協働によるまちづくり事業に活用させていただきます。

寄付の際は、ぜひ“山科区”をご指定ください。

※確定申告をしていただくと、所得税及び住民税の寄付金控除が受けられます。

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）

## 山科健康づくりサポーター（共汗型まちづくり支援事業）

### ○“キャットハンズ” と歩く健康ウォーキング

“キャットハンズ”とは、山科健康づくりサポーターの愛称です。私たちと一緒に楽しく多彩なコースを歩きませんか。

#### ●日時・コース／9月11日（水）

「ラクト山科公園～永興寺前公園～諸羽神社～ラクト山科公園」約5km（2時間程度） 疎水沿いを歩きます※雨天中止

#### ●集合時間・場所／午前9時30分ラクト山科公園集合（10時出発12時頃帰着予定）

●対象／医師から運動制限をされていない、区内在住または通勤・通学をされている方（年齢制限はありませんが、コースを参考の上、ご自身の体調にあわせてご参加ください）

●持ち物／飲み物・お持ちの方は歩数計・雨具等～歩きやすい服装と靴でご参加ください～

#### ●定員／先着50名（事前申込制）

●申込み（9月11日実施分のみ）／8月21日（水）より、電話または下記の内容を記載してFAX、メールにてお申し込みください。

#### 参加される方全員の

①氏名（ふりがな）②年齢③住所④連絡先（電話・FAX番号、メールアドレス等）⑤医師からの運動制限の有無

※先着順。定員になり次第受付を終了します。受付終了後にFAXまたはメールでお申し込みされた場合は、ご記入された連絡先へ、後日連絡をさせていただきます。ご了承ください。

●問合せ先／区保健センター成人保健・医療担当（電話592-3477、FAX501-6831、E-mail:yamashina-kenko@city.kyoto.jp）



キャットハンズ  
メンバーは  
毎週楽しく  
ウォーキング



参加記念品あり

## 「“キャットハンズ” と歩く健康ウォーキング」今後の予定

(各回ごとに申込み要)

### ●2回目

平成25年11月6日（水）午前

「ラクト山科公園～双林院（山科聖天）～毘沙門堂～一燈園前～ラクト山科公園」

約4km 2時間

### ●3回目

平成26年1月30日（木）午前

「区役所前～大石神社～岩屋寺～勸修寺公園～山科川沿い～区役所前」

約4km 2時間

※11月以降の回の申込みについては、今後の市民しんぶんや保健センターニュースでお知らせします。（コースは変更となる場合があります）

## ○平成25年度 山科 “きずな” 支援事業 新規事業一覧

平成25年度の「山科 “きずな” 支援事業」第1次募集において、32件の対象事業を決定しました。

そのうち、新規に採択された15件の事業の概要を紹介します！



団体(一般)

	事業名	大学・団体名	事業概要
1	高齢者を対象とした料理教室の開催	勸修学区 ボランティアセンター マスカット	高齢者の男性を対象とした料理教室を開催し、高齢者を応援するとともに、交流を深めることで地域のつながりを強める。
2	山科おやじフェスタ	山科おやじの 会連絡会	山科おやじフェスタと題した催しを開催し、学校・家庭・地域の連携のもとで世代を超えた多くの方々とともに地域のきずなを強める。
3	勸修学区「手話教室」	勸修学区 「手話教室」	聴覚障害者が地域に溶け込めるよう、手話を学ぶ教室を開催し、地域の人に手話を広める。
4	2013大晦日のつどい	山階社会福祉 協議会	山科団地に入居している東日本大震災の被災者と地域の高齢者や障害者が集って大晦日を過ごしイベントを実施する。
5	すまいのQQ隊	山階社会福祉協議会 山階ボランティア センターいこいの会	高齢者の方が安心して家に住み続けられるよう家具の転倒防止、電化製品の修理等のサービスを実施する。
6	四ノ宮地域の歴史 広報振興事業 (平成25年度)	弦楽ふるさとの会	地元住民もなかなか知りえない地域の歴史を知ってもらうため、マップ作りや伝統ある弦楽演奏会を実施する。
7	電話でつながる “不登校・ひきこもり 相談”	親子支援ネットワーク ♪あんだんて♪	不登校ひきこもりの子を持つ親を対象とした電話相談を実施し、関係機関とも連携して支援と情報提供を行う。
8	山科の伝承や文化 を紙芝居にして子 どもたちに語り伝 える事業	やましなを語りつぐ会	山科に伝わる伝承や文化を紙芝居にして、区内の各所で子どもたちを対象に公演する。

	事業名	大学・団体名	事業概要
9	社会的孤立防止、生活問題解決のための『小地域(学区)福祉ネットワークと地域の絆づくり活動(見守り・居場所づくり、相談・生活支援)推進事業』	山科区地域福祉活動計画推進委員会	地域の関係団体が連携し、社会的孤立防止、生活問題解決のための小地域(学区)福祉ネットワーク体制の構築、生活支援のための活動プログラム開発と普及を行う。

### 団体(小規模)

	事業名	大学・団体名	事業概要
1	児童館での将棋教室	と金くらぶ	児童館で子どもを対象とした将棋教室を実施し、礼儀やマナーを学ぶとともにゲームを楽しんでもらい子育てを支援する。
2	山科区民家庭の省エネ相談所の開催	省エネ普及ネット・京都	家庭の省エネにあまり興味がない一般の方にその人ができる適切な省エネ方法をアドバイスし、実践を通して、地球温暖化防止の普及を図る。
3	西野元気印クラフト会の開催	西野学区ボランティアセンター	高齢者を対象に手作り作業をしてもらうことで、地域での交流を図る。
4	山科地区ハイキングコースの整備	山科ハイキングクラブ	実地調査に基づくハイキングコースを設定・紹介し、自然志向の多彩なイベントを開催し環境啓蒙活動を推進する。
5	中学生から小学生への読み語り(読み聞かせ)推進	山科図書館と共に読み語り(読み聞かせ)を勧める会	中学生が小学生に読み語り(読み聞かせ)に行く活動をしてもらうことで、中学生には自分に自信を持つ体験を、小学生には本の楽しさを感じてもらう。

### 大学等

	事業名	大学・団体名	事業概要
1	「きょうのやましなさん。」による地域活性化事業	学生団体「きょうのやましなさん。」	地域住民にインタビューし、山科で活躍されている方などを紹介する冊子を作成するとともに、地域住民の交流を目的としたイベントを企画・運営する。

●問合せ先／区総務・防災担当（電話592-3066）